

FILE No. 18

土木部

1 / 2

ファイルは全23 ファイル、評価表の見方はFILE No.1 にあります。  
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
管理課	752	土木部一般管理
	753	車両維持管理
	755	屋外広告物許可・取締
	766	建設工事統計調査
	767	がけ・擁壁改善資金融資
	768	道路認定改廃
	769	道路等の管理区域確定
	770	占用・使用許可
	771	道路上工事調整協議会
	773	道路台帳整備
	827	掘さく道路復旧
計画調整課	793	補助線街路第131号線
	794	補助線街路第226号線
	795	補助線街路第131号線電線共同溝詳細設計委託
	796	補助線街路第226号線電線共同溝詳細設計委託・管理事務費
	799	交通安全協会及び交通安全協議会に対する補助金・分担金
	800	交通安全啓発活動委託
	801	自転車安全点検委託
	802	区民に対する交通安全啓発用品の配布
	803	道路利用者に対する交通安全意識向上のための啓発用品の購入
	804	高齢者交通安全実践促進事業
	805	交通安全モデル地区整備計画
	830	水防応急対策
	831	水防訓練
	832	テレメーターシステム維持管理
	833	雨水流出抑制対策工事助成

次頁

自転車対策課

FILE No. 18

土木部

2 / 2

ファイルは全23 ファイル、評価表の見方はFILE No.1 にあります。  
ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
自転車対策課	756	登録制置場等運営
	757	有料制駐車場運営
	758	放置自転車の撤去・返還・処分
	759	放置防止活動
	760	クリーンキャンペーン
	761	自転車放置防止協力員ボランティア保険等
	762	放置防止警備員
	763	民営自転車駐車場育成補助
	764	自転車等駐車対策協議会
	765	荻窪南第二自転車駐車場改築

前頁

管理課 / 計画調整課

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	土木部一般管理	整理番号	752						
所属名	土木部管理課庶務係	コード	260101						
上位施策名(コード)									
予算事務事業名	土木部一般管理	コード	58800						
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	地方自治法第281条						
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他	職員の旅費に関する条例						
	土木部職員		職員の旅費支給規定						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	土木部職員の標準事務費、旅費及び分担金を部が集中管理し効率的な事務執行を行う。		活動指標名	職員(非常勤職員を含む)				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
指標	区分	単位	10年度実績	11年度計画	11年度実績	12年度計画	目標値年度	目標値に対する11年度の達成率%	
	活動指標	名	253	244	244	249			
	活動指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	15,809	15,810	14,032	11,007			
	職員数(正規 非常勤)	人	4.50	4.50	4.50	3.50	1.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	40,671	40,671	40,671	31,633		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	3,116		
	総事業費	千円	56,480	56,481	54,703	45,756			
	単位あたりコスト	千円	223	231	224	184			
	財源	受益者負担分	千円						
		その他特定財源	千円						
差引:一般財源		千円	56,480	56,481	54,703	45,756			
受益者負担比率	%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	事業の見直し等により、職員標準事務費、参加分担金を削減し、食料費、日額旅費を廃止した。また、土木試験室運営は、平成12年度廃止。 職員標準事務費 平成5年度 平成12年度 事務職一人年額 2,100円 525円 技術職一人年額 6,800円 1,700円							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	特になし。							
	今後の予測	OA化等の推進により、事務の効率化がより一層進むものと思われる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	車両維持管理	整理番号	753						
所属名	土木部管理課庶務係	コード	260101						
上位施策名(コード)									
予算事務事業名	車両維持管理	コード	58800						
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 43 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	自動車損害賠償法第3条、第5条、第11条						
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	土木部で管理している車両								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	土木部全般の特別貸出し車両等の維持管理(燃料、修理)を行う。							
活動指標名	自動車 23台、バイク 16台、自転車 49台								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	車両の安全性を保つため、適切な維持管理を図る。								
成果指標名	修理件数 自動車 延17台、バイク 延4台、自転車 延11台								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
土木業務を遂行するために、より整備された車両を使用することにより、安全に職務の執行がされている。									
指標	区分	単位	10年度実績	11年度計画	11年度実績	12年度計画	目標値年度	目標値に対する11年度の達成率%	
	活動指標	台	88	88	88	88			
	活動指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,993	2,755	2,376	2,438			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.10	0.10	0.10	0.10	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	904	904	904	904		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費	千円	2,897	3,659	3,280	3,342			
	単位あたりコスト	千円	33	42	37	38			
	財源	受益者負担分	千円						
		その他特定財源	千円						
差引:一般財源		千円	2,897	3,659	3,280	3,342			
受益者負担比率	%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	平成5年度の組織改正により、土木部全般のバイクを4台削減するとともに、事業の見直し等を繰返し行い予算を削減してきた。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	特になし。							
	今後の予測	財政状況を踏まえながら、計画的な低公害車を導入していく。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		屋外広告物許可・取締			整理番号		755				
所属名		土木部管理課占用係		コード	260102		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		屋外広告物許可・取締		コード	59400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 50 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		屋外広告物法第7条、第12条 東京都屋外広告物条例第2条の2、第5条の3、第5条の4 東京都区長委任条項第5条					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	区内全域の屋外広告物設置者、管理者										
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名							
区内全域の屋外広告物の許可事務・区内全域の違反広告物の除去事務			屋外広告物審査許可申請件数 違反広告物の除去件数								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名								
まちの美観風致を維持し、公衆に対する危害を防止する。			屋外広告物許可件数  違反広告物の除去件数								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
都市景観の重要な要素である広告物を適正に規制することにより、地域環境に調和した広告物を誘導する。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績						
指標	活動指標		件	191	201	201					
	活動指標		件	30,961	30,140	30,140					
	成果指標		件	191	201	201					
	成果指標		件	30,961	30,140	30,140					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,371	75	41	54				
	職員数(正規 非常勤)		人	1.15	1.15	1.15	0.60	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	10,394	10,394	10,394		5,423		
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0		
	総事業費		千円	11,765	10,469	10,435	5,477				
	単位あたりコスト		千円	62	52	52					
	財源	受益者負担分		千円							
		その他特定財源		千円	6,694	6,112	6,261		6,634		
		差引：一般財源		千円	5,071	4,357	4,174		-1,157		
	受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			屋外広告物の許可件数は、平成7年度164件であり、新規申請は減少し、継続申請が主なものである。不動産や消費者金融の違反広告物が増大し、除去作業が追いつかない。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			まちの景観を損ねる立看板やはり紙、はり札の除去要望が多い。							
	今後の予測			新規広告物の許可申請は減少するが、違反広告物は増大すると思われる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	建設工事統計調査	整理番号	766					
所属名	土木部管理課庶務係	コード	260101					
上位施策名(コード)								
予算事務事業名	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
建設工事統計調査	コード	60000						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 30 年度						
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度						
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	区内抽出建設工事業者							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 東京都区長委任条項第11条 統計法第2条 建設工事統計規則						
活動指標名	抽出建設工事業者							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	建設工事及び建設業の実態を明らかにする。							
成果指標名	建設工事動態統計調査書							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 国の建設行政、経済政策、財政政策に必要な基礎資料として幅広く利用している。								
指標	区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
	活動指標	件	1,067	791	791	628		
	成果指標			791	687			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	285	242	238	255		
	職員数(正規 非常勤)	人	0.40	0.40	0.40	0.40	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,615	3,615	3,615		3,615
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費	千円	3,900	3,857	3,853	3,870		
	単位あたりコスト	千円	4	5	5	6		
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円	286	242	238		256
差引:一般財源		千円	3,614	3,615	3,615	3,614		
受益者負担比率	%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	調査表がOCR用紙に変更した程度であり、調査自体に大きな変化はない。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	特になし。						
	今後の予測	統計法に基づく調査を委任されている事業のため、区として今後の予測はできない。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		がけ・擁壁改善資金融資				整理番号		767				
所属名		土木部管理課占用係		コード		260102		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		がけ・擁壁改善資金融資		コード		60200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 54 年度		根拠法令等						
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区がけ・擁壁及びブロック塀等対策条例 杉並区がけ・擁壁及びブロック塀等対策条例施行規則						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			危険ながけ・擁壁を改善するための資金の融資をあっせんし、利子の一部を補給する。		活動指標名						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			危険ながけ・擁壁を改善することにより、公衆の安全な通行を確保する。		成果指標名						
					利子補給事務取扱い件数							
					利子補給事務取扱い件数							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
公衆の通行の安全を図ることにより、快適な住環境に貢献する。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	年度					
指標	活動指標		件	24	23							
	活動指標											
	成果指標		件	24	23							
	成果指標											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	26,568	26,768	26,433	26,599					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40	0.40	0.40	0.20	特記事項 事業費、特定財源の26,000,000円は、預託金関係である。				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,615	3,615	3,615			1,808		
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0		
	総事業費		千円	30,183	30,383	30,048	28,407					
	単位あたりコスト		千円	1,258		1,306						
	財源	受益者負担分		千円								
		その他特定財源		千円	26,000	26,000	26,000			26,000		
		差引：一般財源		千円	4,183	4,383	4,048			2,407		
受益者負担比率		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開始当初と比較し、金利が低下しているため利用者は減少している。(平成8年度最後に実績なし)								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			改善資金を融資のあっせんではなく助成してほしいとの要望がある。								
	今後の予測			現在の低金利水準が続けば、融資あっせん制度を利用しないで自己資金で改善することが多くなると思われる。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	道路認定改廃	整理番号	768						
所属名	土木部管理課道路管理係	コード	260103						
上位施策名(コード)									
予算事務事業名	道路認定改廃	コード	60600						
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 28 年度	根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	道路法第8条、第9条、第10条、第16条、第18条 国有財産法第8条、地方分権の推進を図るための関係法 杉並区公共溝渠管理条例						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区が管理する道路・水路、道路等利用者及び土地の所有者							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	区が管理する道路・水路の認定、変更、廃止	活動指標名	道路認定改廃等の業務 区管理道路化面積					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	区が管理する道路・水路を適正に管理し、体系的な道路網の構築をはかる	成果指標名	認定改廃業務件数  区管理道路化面積					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 区民のくらしと環境が調和するまちの実現に向け、安全で快適な道路網の構築に寄与している。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		件	157	161				
	活動指標		平方メートル	9,931	12,048				
	成果指標		件	157	161				
	成果指標		平方メートル	9,931	12,048				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	28,042	24,875	23,747	18,996		
	職員数(正規 非常勤)		人	5.00   0.00	5.00   0.00	5.00   0.00	5.60   0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	45,190	45,190	45,190		50,613
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	73,232	70,065	68,937	69,609		
	単位あたりコスト		千円	466	428				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	0	0	0		0
差引：一般財源		千円	73,232	70,065	68,937	69,609			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画法の開発行為許可に伴う整備された区管理道路の帰属が増加している。</li> <li>・公道幅員4.0m未満の建築基準法上道路後退事業に伴う道路拡幅件数が増加している。</li> </ul>						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		区管理道路内私有地や、区管理道路の拡幅による敷地寄付に際して、区で必要な測量等の事務を行ってほしいとの要望が多い。						
	今後の予測		・私道で建築基準法上の道路(告示建築線道路、位置指定道路、42条2項道路)を区管理道路への寄付件数の増加が予想される。						



# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路等の管理区域確定				整理番号	769			
所属名		土木部管理課道路管理係		コード	260103	上位施策名(コード)				
予算事務事業名		道路等の管理区域確定		コード	60800	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			○ 昭和 ● 平成 4 年度		根拠法令等				
	事業終期			● 無 ○ 有 平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 道路法第18条、28条、97条 地方自治法第2条第3項 杉並区公共溝渠管理条例				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区が管理する全ての道路・水路及びこれに隣接する土地の所有者・利用者						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			道路・水路の管理区域の調査・測量委託による道路管理情報の精度向上化、境界・区域の確認申請の立会・協議及び証明書の発行		活動指標名 管理区域調査測量延長				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			道路・水路の管理区域が明確となり道路管理情報の迅速で効率的な提供を進め、道路・水路の適正利用を図るとともに、住民の土地利用に寄与する。		成果指標名 管理区域線証明発行件数				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか まちづくりの根幹となる道路・水路の適正な利用が図られ、くらしと環境が調和したまちの実現につながる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		m	5,500	12,000	4,800	0	786,000	9.2	
	活動指標									
	成果指標		件	32		43				
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	39,456	3,576	3,420	2,845			
	職員数(正規 非常勤)		人	7.00	0.00	7.00	0.00	7.80	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	63,266	63,266	63,266	70,496		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	102,722	66,842	66,686	73,341			
	単位あたりコスト		千円	19	6	14				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引：一般財源		千円	102,722	66,842	66,686	73,341		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			宅地の細分化、土地登記事務の精度向上化、地方分権推進計画による国有土地財産(道路・水路)の区への譲与など管理区域の明確化の重要性が高まっている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			道路・水路の境界・区域確認の経費の多くは、区民の負担であり、管理区域明確化の要望は多い。						
	今後の予測			土地利用の高度化が進み、管理区域の明確化の要請が高まる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	占用・使用許可	整理番号	770						
所属名	土木部管理課占用係	コード	260102						
上位施策名(コード)									
予算事務事業名	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
占用・使用許可取締	コード	61000							
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 35 年度							
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度							
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区の管理する道路、河川、公共溝渠に接する建物、土地所有者並びに公益企業者等							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	区道、河川、公共溝渠の占用使用許可事務・道路占用料、河川、公共溝渠使用料徴収事務							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	道路、河川、公共溝渠が適正に利用され、安全で快適な区民生活を図る。							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 道路が適正に利用されることにより、安全で快適なまちづくりに貢献する。									
指標	活動指標	件	5,415	11年度 計画	5,930	12年度 計画		目標値 年度	目標値に対する11年度の達成率%
	活動指標								
	成果指標	件	5,415		5,930				
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,159	1,099	479	1,118		
	職員数(正規 非常勤)		人	7.00	7.00	7.00	6.50		特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	63,266	63,266	63,266	58,747		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	64,425	64,365	63,745	59,865		
	単位あたりコスト		千円	12		11			
	財源	受益者負担分	千円						
		その他特定財源	千円	661,560	663,974	663,127	665,323		
差引：一般財源		千円	-597,135	-599,609	-599,382	-605,458			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		建築工事等による占用工事やガス、水道等の老朽化による企業工事は増大している。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		道路、河川、公共溝渠の適正使用の要望が数多く寄せられている。						
	今後の予測		建築工事に伴う占用工事や公益事業の安全対策等の占用工事は増大すると思われる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路上工事調整協議会				整理番号		771		
所属名		土木部管理課占用係		コード	260102		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		占用・使用許可取締		コード	61000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 47 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				道路法第34条					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区、水道局、下水道局、東京ガス、東京電力、東日本電信電話等の企業が区道上で行う延長20m以上の工事				杉並区道路上工事調整協議会設置要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 対象となる工事の予定を道路管理システムに登録し、関連する工事と施工時期や工事方法を調整する。				活動指標名 延長20m以上の道路上工事件数 場所、時期について他の工事と関連のある工事件数					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) すべての企業が工事予定を公開し、共有し合うことにより、効率的な施行計画をたて、道路の無駄な掘り返しをしない。				成果指標名 延長20m以上の工事で、道路管理システムに登録された工事件数  他の工事との関連で、工事の方法や期間を調整した工事件数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 工事期間を短縮し、工事による騒音、振動を抑制し、交通渋滞を防ぐ。工事資材の消費を削減する。										
		区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
					計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		件	281		499				
	活動指標		件	180		190				
	成果指標		件	281		499				
	成果指標		件	180		190				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	150	947		110	206		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.70	0.70	0.70	1.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,327	6,327	6,327	9,038			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	6,477	7,274	6,437	9,244			
	単位あたりコスト		千円	23		13				
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引：一般財源		千円	6,477	7,274	6,437	9,244				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			パブル崩壊後は年間250件前後と低迷していた工事件数が、10年度は281件、11年度は499件と増加している。水道、電力、通信の需用増に加え、震災対策や老朽化対策、IT関連の新規事業が原因となっている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			夜間工事の騒音、振動。年末、年度末工事による交通渋滞の苦情が多い。						
	今後の予測			IT関係の工事は、当面は下水道や電気、通信の既設の施設を利用しているが、新規の施設建設工事もでてくる。震災対策と水質確保のための水道工事は増加傾向にある。下水道の老朽化対策が始まる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路台帳整備				整理番号		773				
所属名		土木部管理課道路管理係		コード		260103		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		道路台帳整備		コード		61200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 28 年度		根拠法令等		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業						
事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		道路法第28条		公共溝渠管理条例		測量法第32条				
対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区が管理する道路、水路及びその道路等利用者、道路等沿道土地権利者		活動指標名		道路台帳の閲覧 管理面積				
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		道路等管理情報の提供と道路台帳等の適正な保全、管理		意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名		道路台帳の閲覧件数  道路、水路の管理面積				
事務事業の概要				意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか				区民のくらしを支える道路管理の整備と沿道等の適正で計画的な土地利用がはかられる。				
区分		単位	10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
					計画		実績		計画	年度		
指標		活動指標	件	17,841		17,449						
		活動指標	面積	3,611,449		3,618,260						
		成果指標	件	17,841		17,449						
		成果指標	面積	3,611,449		3,618,260						
総事業費・コスト把握		事業費	千円	18,617		17,443		16,877		16,543		
		職員数(正規 非常勤)	人	5.00	1.00	5.00	1.00	5.00	1.00	5.60	1.00	
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	45,190		45,190		45,190		50,613	
			非常勤職員分	千円	3,116		3,116		3,116		3,116	
		総事業費	千円	66,923		65,749		65,183		70,272		
		単位あたりコスト	千円	4		4		4		4		
		財源	受益者負担分	千円	633		575		628		590	
			その他特定財源	千円	0		0		0		0	
			差引:一般財源	千円	66,290		65,174		64,555		69,682	
		受益者負担比率	%	0.9		0.9		1.0		0.8		
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		・平成元年度で道路現況平面図の調整が終了し、以降毎年これの補正をおこなっているが、最近の測量技術の向上による道路台帳の高精度化が求められている。 ・土地の所有権、使用权等財産について道路沿道土地所有者の土地権利の相談件数が増加している。 ・道路沿道土地の細分化、土地の高度利用に対する道路情報閲覧件数が増加している								
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・道路台帳平面図等の新規策定延長率は9.2%であり、現在の現況道路平面図の質的内容の充実が求められている。								
		今後の予測		道路台帳閲覧の迅速化等高度情報化の要請や、台帳の質的向上に対する要望が増加すると思われる。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		掘さく道路復旧			整理番号		827			
所属名		土木部管理課占用係		コード	260102		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		掘さく道路復旧		コード	65200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 35 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		道路法第62条				
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		杉並区特別区道道路占用規則第17条				
	道路占用工事の各企業者					杉並区道路占用工事要綱第3条				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			道路の占用に関する掘さく工事の復旧費及び監督事務費の徴収事務		活動指標名			掘さく道路復旧費及び監督事務費の徴収件数	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			企業者の占用工事に対する道路の復旧について、立会い、査定をし適正な復旧費等を徴収する。		成果指標名			掘さく道路復旧費及び監督事務費の徴収件数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
道路復旧の適正化を図ることにより、安全で快適なまちづくりに貢献する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		件	4,561	6,802					
	活動指標									
	成果指標		件	4,561	6,802					
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	809	885	727	15,618			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.75	0.75	0.75	0.70	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,779	6,779	6,779	6,327			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	7,588	7,664	7,506	21,945			
	単位あたりコスト		千円	2		1				
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円	71,301	76,951	72,581		92,064	
差引:一般財源		千円	-63,714	-69,288	-65,076	-70,119				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			道路の占用許可事務をオンラインで実施することにより、復旧費及び監督事務費が自動計算され事務の効率化を図った。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			道路の適正管理の要望が多く寄せられている。						
	今後の予測			占用工事と連動するので、今後増大すると思われる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		補助線街路第131号線			整理番号		793					
所属名		土木部計画調整課		コード	260200		上位施策名(コード)					
予算事務事業名		都市計画道路		コード	63200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 2年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 14年度		都市計画法第59条						
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			14年度までに土地買収を終了し、13・14年度で道路拡幅及び、歩行者南北アクセス路の整備を行う。		活動指標名			用地買収面積 歩行者南北アクセス路整備設計箇所			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			歩行者を分離し、現行一方通行の自動車交通流を相互通行にすることにより、歩行者の安全確保、並びに荻窪駅前ターミナル機能の増進を図る。		成果指標名			用地買収率 = (取得面積 / 事業面積) × 100  委託により賄った人数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 杉並主要駅にふさわしい、交通拠点、並びに、地域及び沿道の活性化、回遊拠点としての買物道路の創出、防災機能の向上等が図る。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%				
				計画	実績							
指標	活動指標		m <sup>2</sup>	0	40	40	0	1,327	88.5			
	活動指標		箇所	0	1	1	0	3	33.3			
	成果指標		%	85	88	88	88	100	88.5			
	成果指標		人	0	94	94	0	282	33.3			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	14,137	288,823	284,957	22,551	9,342,184	90.8			
	職員数(正規 非常勤)		人	5.14	5.54	5.59	5.74	特記事項 活動指標 11年度累計買収面積 1173.95m <sup>2</sup>				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	46,455	50,071	50,522			51,878		
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0		
	総事業費		千円	60,592	338,894	335,479	74,429					
	単位あたりコスト		千円	#DIV/0!	8,472	8,387	#DIV/0!					
	財源	受益者負担分		千円								
		その他特定財源		千円	3,380	42,523	57,201					
差引：一般財源		千円	57,212	296,371	278,278	74,429						
受益者負担比率		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			荻窪地域は、区内最大の商業・業務集積地であり、また、荻窪駅は交通拠点である。本路線は荻窪南口に位置し、現道が狭いいため交通形態は一方通行で歩車道は分離されていない。この状況は平成14年度の事業完了まで変化しない。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			歩行者南北アクセス路を含めた、当該計画道路の早期完成を要望されている。								
	今後の予測											

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		補助線街路第226号線			整理番号		794		
所属名		土木部計画調整課		コード	260200		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		都市計画道路		コード	63200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 6年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 12年度		都市計画法第59条			
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		東京都市計画道路補助第226号線における事業認可区間 (杉並区高円寺南四丁目1番~12番先間)			
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			12年度までに土地買収終了見込み。12年度に道路新設および拡幅整備を行う。		活動指標名			用地買収面積 319.53㎡ 320㎡ 設計延長 222m
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			環状7号線から高円寺駅周辺へのアクセスを確保し、歩行者の安全が確保されたまちにする。		成果指標名			用地買収率  設計委託により賄った人数	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
地域内の生活道路や通学路の通過交通を抑制するとともに、住環境の保全、防災機能の向上、歩行者の安全が確保されたまちの創出が図れる。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	12年度		
指標	活動指標		㎡	0	320	320	49	2,067	97.6
	活動指標		m	0	222	222	0	222	100.0
	成果指標		%	82	98	98	100	100	97.6
	成果指標		人	0	192	192	0	192	100.0
総事業費・コスト把握	事業費		千円	798,889	579,470	570,842	147,805		
	職員数(正規 非常勤)		人	4.75	3.37	3.48	2.25		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	42,931	30,458	31,452	20,336	特記事項 活動指標 買収面積 11年度累計 2018.57 ㎡
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	841,820	609,928	602,294	168,141		
	単位あたりコスト		千円	#DIV/0!	1,909	1,885	3,449		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	
		その他特定財源		千円	326,461	185,183	208,551	0	
差引:一般財源		千円	515,359	424,745	393,743	168,141			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			本路線の存する地域は、骨格道路が未整備である。特に環状7号線から高円寺駅周辺へのアクセス道路が不十分なため、自動車交通は、狭隘な生活道路等に流入している。この状況は平成12年度事業完了まで変わらない。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			道路整備は、早期完成を望まれているが、交通処理について意見や要望が出されている。					
	今後の予測			平成12年度に整備完了予定。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 補助線街路第131号線電線共同溝詳細設計委託 整理番号 795

所属名 土木部計画調整課 コード 260200 上位施策名(コード)  
 予算事務事業名  
 都市計画道路 コード 63200 \*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

**事務事業の概要**

事業開始年度  昭和  平成 8年度 根拠法令等  実施計画事業

事業終期  無  有 平成 11年度 電線共同溝の整備等に関する特別措置法

対象  個人  世帯  団体  その他  
 東京都市計画道路補助第131号線(杉並区荻窪五丁目30~15番先間:延長519m)

活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 活動指標名  
 拡幅事業に伴い、現在ある架空線を歩道内に埋設するための設計を委託した。 設計延長550m

意図(対象をどのような状態にしたいのか) 成果指標名  
 電線類の地中化を行うために必要な調査・設計等を、専門性を有するコンサルタントに委託することにより、事務能率化が図れる。 委託化により賄った人数

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
 本委託を実施したことにより、専門技術が生かされ、早期且つ正確な設計が行われた。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 11年度	目標値に対する11年度の達成率%		
			計画	実績					
指標	活動指標	m	0	550	550	0	550	100.0	
	活動指標								
	成果指標	人	0	63	63	0	63	100.0	
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	0	8,490	8,400	0	8,400	100.0	
	職員数(正規 非常勤)	人	0.00	0.00	0.71	0.71	0.00	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	6,417	6,417	0		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費	千円	0	14,907	14,817	0			
	単位あたりコスト	千円	#DIV/0!	27	27	#DIV/0!			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円		1,260	1,696			
		差引:一般財源	千円	0	13,647	13,121	0		
	受益者負担比率	%	#DIV/0!	0.0	0.0	#DIV/0!			

**事業を取り巻く環境**

開始当初から現在までの変化 電線共同溝構造規格の変更に際して、適切な設計が行われた。

事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など) 道路景観や防災上の観点から、架空線の地中化に対する要望は高まっている。

今後の予測 本設計委託は、平成11年度に完了したが、今後他の路線で電線共同溝敷設が決定すると、技術的専門性や電線管理者との調整のため、同様の委託が必要となる。



# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 補助線街路第226号線電線共同溝詳細設計委託・管理事務費 整理番号 796

所属名 土木部計画調整課 コード 260200 上位施策名(コード)  
 予算事務事業名 都市計画道路 コード 63200 \*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 11 年度 事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度 対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 都市計画道路補助第226号線における事業認可区間(杉並区高円寺南四丁目1番～12番先間)	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 電線共同溝の整備に関する特別措置法
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 12年度の都市計画道路整備に併せて道路上の電線類を歩道内に埋設し、道路上の無柱化を行うための設計を委託した。	活動指標名 設計延長460m
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 電線類の地中化を行うために必要な調査・設計等を、専門性を有するコンサルタントに委託することにより、事務能率化が図れる。	成果指標名 設計委託により賄った人数
	意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 本委託を実施したことにより、専門技術が生かされ、早期且つ正確な設計が行われた。	

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
 本委託を実施したことにより、専門技術が生かされ、早期且つ正確な設計が行われた。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度計画	目標値 11年度	目標値に対する11年度の達成率%		
			計画	実績					
指標	活動指標	m	0	460	460	0	460	100.0	
	活動指標								
	成果指標	人	0	84	84	0	84	100.0	
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	4,935	9,159	9,071	140,038			
	職員数(正規 非常勤)	人	1.00	0.73	0.77	0.84	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,038	6,598	6,959			7,592
		非常勤職員分	千円	0	0	0			0
	総事業費		千円	13,973	15,757	16,030			147,630
	単位あたりコスト		千円	#DIV/0!	34	35			#DIV/0!
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0			0
		その他特定財源	千円	0	1,355	1,822			62,625
		差引：一般財源	千円	13,973	14,402	14,208			85,005
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0			0.0

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	電線共同溝構造規格に基き、適切な設計が行われた。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	道路景観や防災上の観点から、電線共同溝の早期完成が望まれている。
	今後の予測	本設計委託は、平成11年度に完了したが、今後他の路線で電線共同溝敷設が決定すると、技術的専門性や電線管理者との調整のため、同様な委託が必要となる。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	交通安全協会及び交通安全協議会に対する補助金・分担金	整理番号	799						
所属名	計画調整課	コード	260200						
予算事務事業名	交通安全運動推進	コード	63800						
		上位施策名(コード)							
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	平成11年度交通安全協会補助金交付要綱 平成11年度杉並区交通安全協議会補助金交付要綱 地方自治法第2条第3項第8号						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	補助金...杉並・高井戸・荻窪各交通安全協会、杉並交通安全協議会 分担金...杉並区交通安全のつどいに参加可能な区民								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	活動指標名 補助金申請数 杉並区交通安全のつどい開催数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	成果指標名 交通安全協会員が交通安全啓発活動を実施した延べ日数(年間)								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 総合的な交通安全施策を実施することにより、交通事故のない安全で快適なまちづくりを実現する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		4	4	4	4			
	活動指標		1	1	1	1			
	成果指標		227		234				
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,480	6,470	6,470	5,424		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.32	0.19	0.26	0.21	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,892	1,717	2,350		1,898
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	9,372	8,187	8,820	7,322		
	単位あたりコスト		千円	2,343	2,047	2,205	1,830		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	0	0	0		0
		差引：一般財源		千円	9,372	8,187	8,820		7,322
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区内の交通事故件数 平成2年 1,749件 平成11年 2,998件 交通安全協会加入者・団体数 平成7年度 3,195 平成11年度 2,851						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		杉並・高井戸・荻窪交通安全協会連名で、補助金増額の要請が来ている。						
	今後の予測		・車両保有台数・運転免許保有者数の増加から道路交通は過密・混合化するなど厳しい交通環境が続くと考えられる。 ・今後景気が低迷し、不況が続くと更に交通安全協会加入者・団体数は減少すると考えられる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		交通安全啓発活動委託				整理番号		800					
所属名		計画調整課		コード		260200		上位施策名(コード)					
予算事務事業名		交通安全運動推進		コード		63800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 8 年度		根拠法令等							
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 地方自治法第2条第3項第8号 交通安全対策基本法第18条第1・2・3項							
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並・高井戸・荻窪地域交通安全活動推進委員協議会									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			違法駐車防止活動や高齢者の交通安全啓発活動等を委託する		活動指標名							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			・道路の適正な使用を啓発し、違法駐車を減少させる ・高齢者の交通安全意識を向上させ、高齢者の交通事故を防止する		成果指標名							
					区内における違法駐車台数  区内における高齢者の交通事故件数								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 総合的な交通安全施策を実施することにより、交通事故のない安全で快適なまちづくりを実現する。													
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%					
				計画	実績								
指標	活動指標		時間	181	181	181	181						
	活動指標		人	366	426	352							
	成果指標		件	3,204		2,304							
	成果指標		台	226		352							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	494	495	494	495						
	職員数(正規 非常勤)		人	0.32	0.19	0.26	0.21	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,892	1,717	2,350				1,898		
		非常勤職員分		千円	0	0	0				0		
	総事業費		千円	3,386	2,212	2,844	2,393						
	単位あたりコスト		千円	19	12	16	13						
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0				0		
		その他特定財源		千円	0	0	0				0		
		差引：一般財源		千円	3,386	2,212	2,844				2,393		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			区内の違法駐車台数 平成8年 3,722台 平成11年 2,304台 区内の高齢者人口 平成8年 74,172人 平成11年 81,093人 区内における高齢者の交通事故件数 平成8年 214件 平成11年 352件									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測			・駐車場が未整備である限り、違法駐車は恒常的に行われると考えられる。 ・今後、更に高齢者人口が増加し(平成17年予測 91,651人)、高齢者の交通事故件数も増加すると考えられる。									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		自転車安全点検委託				整理番号		801	
所属名		計画調整課		コード		260200		上位施策名(コード)	
予算事務事業名		交通安全運動推進		コード		63800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度		根拠法令等			
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 地方自治法第2条第3項第8項 交通安全対策基本法第18条第1・2・3項			
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並・高井戸・荻窪交通安全協会					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			自転車整備を委託する		活動指標名 点検した自転車台数			
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			未整備自転車を整備することで、交通事故を未然に防ぎ、適正な自転車利用による安全な通行手段を確保する		成果指標名 点検した自転車台数 / 区内の登録自転車台数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 総合的な交通安全施策を実施することにより、交通事故のない安全で快適なまちづくりを実現する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		台	13,500	13,500	13,500			
	活動指標								
	成果指標		%	3	3	3			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	473	473	473			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.32	0.19	0.26			特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,892	1,717	2,350	0		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	3,365	2,190	2,823	0		
	単位あたりコスト		千円	0	0	0			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0			
		差引:一般財源	千円	3,365	2,190	2,823	0		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			区内の登録自転車台数 平成2年 287,709台 平成11年 438,366台					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			自転車安全点検の単価が安い。					
	今後の予測			自転車の整備よりも、今後、自転車利用に対するルール・マナーの徹底が重要になると思われる。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区民に対する交通安全啓発用品の配布				整理番号	802		
所属名	計画調整課	コード	260200		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
交通安全運動推進		コード	63800						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度		根拠法令等					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 地方自治法第2条第3項第8項 交通安全対策基本法第18条第1・2・3項					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	区民の生命・財産								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	交通安全啓発用品を購入し、区民に配布する			活動指標名 交通安全啓発用品配布数				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	区民の交通安全意識が向上し、正しい交通ルール・マナーを実践することにより、交通事故が減少する			成果指標名 交通安全啓発用品配布数 / 杉並区民人口					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 総合的な交通安全施策を実施することにより、交通事故のない安全で快適なまちづくりを実現する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		個	38,900	39,150	35,940	16,100		
	活動指標								
	成果指標		%	8	8	7	3		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,189	5,081	5,083	3,129		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00	0.75	0.97	0.94	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	9,038	6,779	8,767		8,496
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	14,227	11,860	13,850	11,625		
	単位あたりコスト		千円	0	0	0	1		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	0	0	0		0
		差引:一般財源		千円	14,227	11,860	13,850		11,625
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区内の交通事故件数 平成2年 1,749件 平成11年 2,998件						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		交通ルール・マナーをもっと周知・徹底して欲しい。						
	今後の予測		車両保有台数・運転免許保有者数の増加から、道路交通は過密・混合化するなど、厳しい交通環境が続くと考えられる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		道路利用者に対する交通安全意識向上のための啓発用品の購入				整理番号	803		
所属名	計画調整課	コード	260200		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		交通安全運動推進		コード	63800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		地方自治法第2条第3項第8号 交通安全対策基本法第18条第1・2・3項					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	区内の道路利用者								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	横断歩道用横断幕や標示幕を作製し、区内の道路に掲示する。また、交通安全資器材を購入し、交通安全キャンペーンで使用する。			活動指標名				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		道路利用者の交通安全意識を向上させ、正しい交通ルール・マナーを実践することにより、交通事故が減少する。			成果指標名				
					横断歩道用横断幕、標示幕作製数 / 区内の道路延長 (km)				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
総合的な交通安全施策を実施することにより、交通事故のない安全で快適なまちづくりを実現する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		流	92	86	77	100		
	活動指標		個	45	120	75	120		
	成果指標		%	8	8	7	9		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,837	1,452	1,431	1,980		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00	0.75	0.97	0.93	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,038	6,779	8,767	8,405		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	10,875	8,231	10,198	10,385		
	単位あたりコスト		千円	118	96	132	104		
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0		
		差引：一般財源	千円	10,875	8,231	10,198	10,385		
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区内の交通事故件数 平成2年 1,749件 平成11年 2,998件						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		交通事故多発地点や重大交通事故発生場所に注意を促すために、標示幕等を早急に作製し、掲示してもらいたい。						
	今後の予測		車両保有台数、運転免許保有者数の増加から、道路交通は過密・混合化するなど、厳しい交通環境が続くと考えられる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	高齢者交通安全実践促進事業	整理番号	804					
所属名	計画調整課	コード	260200					
上位施策名(コード)								
予算事務事業名	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
交通安全運動推進	コード	63800						
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 11 年度						
	事業終期	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	区内在住の高齢者							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	交通安全教室を杉並児童交通公園等で警察署・交通安全協会などの協力を得て、年3回開催する。						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	高齢者に交通事故の特性を知ってもらい、また、交通事故が発生しやすい状況下でどのような行動をとればよいのかを学んでもらうことで、高齢者の交通事故を防止し、高齢者の交通事故を減少させる。							
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 高齢者交通安全実践促進事業実施要綱 高齢者交通安全実践促進事業委託要綱 東京都高齢者交通安全実践促進事業再委託要綱							
活動指標名	交通安全教室実施回数 交通安全教室参加者数							
成果指標名	区内における高齢者の交通事故件数							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
総合的な交通安全施策を実施することにより、交通事故のない安全で快適なまちづくりを実現する。								
指標	区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度	
	活動指標	回			3	3		
	成果指標	件	226			352		
総事業費・コスト把握	事業費	千円		641	648			
	職員数(正規 非常勤)	人		0.37	0.41		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	3,344	3,706	0	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費	千円	0	3,985	4,354	0		
	単位あたりコスト	千円		1,328	1,451			
	財源	受益者負担分	千円		0	0		
		その他特定財源	千円		641	641		
差引：一般財源		千円	0	3,344	3,713	0		
受益者負担比率	%		0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	65歳以上の高齢者の人口 平成2年 61,079人 平成11年 81,093人 高齢者の交通事故件数 平成2年 108件 平成11年 352件						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	事業を終えて実施したアンケートの主な意見 1 これまで以上に交通安全に注意したい 2 交通安全教室をまた開催してほしい 3 大変参考になり、参加してよかった						
	今後の予測	今後、更に高齢者人口が増加し(平成17年 91,651人)、高齢者の交通事故件数は増加すると考えられる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		交通安全モデル地区整備計画				整理番号		805		
所属名		土木部計画調整課		コード		260200		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		交通安全運動推進		コード		63800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 5 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 地方自治法第2条第2項第8号 交通安全対策基本法第18条第1・2・3項				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 井草四・五丁目及び三丁目の一部と上井草一・二丁目及び三丁目一部の地区内道路、道路利用者及び地域住民						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			交通安全の普及啓発や事業のPRを行うため「交通安全ニュース」を発行する。平成13年度から路面表示の改良、交差点の部分改良など行い供用する。		活動指標名				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			交通安全の普及啓発や歩車共存道路等を整備することにより、安全で良好な生活環境が確保され歩行者などの交通事故が減少する。		成果指標名				
					モデル地区内の裏道の交通事故発生件数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
総合的な交通安全施策を実施することにより、交通事故のない安全で快適なまちづくりを実現する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		部	6,800	725	725	725			
	活動指標									
	成果指標		件	46		61				
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,285	334	35	0			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.80	0.50	0.50	0.50	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	7,230	4,519	4,519	4,519		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	8,515	4,853	4,554	4,519			
	単位あたりコスト		千円	1	7	6	6			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引:一般財源		千円	8,515	4,853	4,554	4,519				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			対象地区内は通過交通の流入により、歩行者、自転車が関わる交通事故が多く発生していた。地域交通安全連絡会が発足し、交通安全意識の向上がはかられたが、依然として事故は減少していない。平成10年11年外周幹線・裏道の区全体に対するモデル地区内の交通事故発生率は、外周幹線は3.0%から2.8%へ、裏道は6.2%から5.8%へ若干減少している。しかし区全体では30%と激増している。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			平成11年3月、地域住民を中心とする地域交通安全連絡会から道路構造の改良、交通安全意識の高揚や交通規制などを総合的にとらえた「地区交通安全計画の提案」が提言された。						
	今後の予測			全体の事故件数が減少していないため、地区内の交通安全施策の必要性が益々高まるものと見こまれる。						



# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		水防応急対策		整理番号	830					
所属名		土木部計画調整課		コード	260200					
上位施策名(コード)										
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
水防対策		コード		65600						
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度		根拠法令等					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 水防法第3条(市町村の水防責任) 東京都水防条例、東京都水防計画 杉並区地域防災計画					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	区内全域(水害発生の恐れのある地域)の区民の生命及び財産									
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		土のうの手配及びポンプ排水作業などの水防活動		活動指標名 緊急水防作業委託回数					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		迅速かつ的確な水防活動を行うことにより、被害の未然防止を図り、被害を最小限にする。		成果指標名 水防作業を行うことにより、軽減した被害(数値化できない)						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 水害時の被害を最小限にとどめ、災害に強いまちづくりを実現する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		回	0	2					
	活動指標									
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	714	7,523		1,206	5,718	特記事項 水害発生時の対策であり、計画・目標値ともに設定できない。コストについても水害の規模により異なるため、1回あたりのコスト算出も意味がない。	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.65	1.76		0.76	1.70		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	5,875	15,907		6,869		15,365
		非常勤職員分		千円	0	0		0		0
	総事業費		千円	6,589	23,430		8,075	21,083		
	単位あたりコスト		千円	#DIV/0!			4,037			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引:一般財源		千円	6,589	23,430		8,075	21,083			
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		被害件数 S60-300件、元年-453件、H5-284件、H11-180件							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		土のうの手配、ポンプ排水等の対応が遅いので迅速に行って欲しいとの苦情がある。							
	今後の予測		現在工事中の環状七号線地下調節池(第二期事業)及び和田弥生下水道幹線が完成すれば、環七から下流域の水害は軽減されるが、他の地域についての危険度は変わらない。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	水防訓練	整理番号	831					
所属名	土木部計画調整課	コード	260200					
上位施策名(コード)								
予算事務事業名	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
水防対策	コード	65600						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	水防法第3条(市町村の水防責任)					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	東京都水防条例、東京都水防計画					
	水防管理団体(区)と消防関係機関等		杉並区地域防災計画					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)	活動指標名						
区と消防署、消防団、防災市民組織等と合同で水防演習を実施する。		合同水防演習実施回数						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)	成果指標名							
消防関係機関等と合同で水防演習を行うことにより、水防技術の習得、研鑽及び水防意識の高揚を図る。		(代)区参加職員数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
消防関係機関との連携等、水防体制を強化することにより、災害に強いまちづくりを実現する。								
指標	区分	単位	10年度実績	11年度 計画 実績	12年度 計画	目標値 年度	目標値に対する11年度の達成率%	
	活動指標	回	1	1 1	1			
	成果指標	人	51	45 45	43			
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,950	1,860 1,666	1,159			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.90	0.81 0.86	0.74	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	8,134	7,321 7,773	6,688		
		非常勤職員分	千円	0	0 0	0		
	総事業費		千円	10,084	9,181 9,439	7,847		
	単位あたりコスト		千円	10,084	9,181 9,439	7,847		
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円					
差引:一般財源		千円	10,084	9,181 9,439	7,847			
受益者負担比率		%						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	地下室付きの住宅が増え、集中豪雨による地下浸水の被害が増加している。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	水防演習に対する要望・苦情は特にない。						
	今後の予測	現在工事中の環状七号線地下調節池(第二期事業)及び和田弥生下水道幹線が完成すれば、環七から下流域の水害は軽減されるが、他の地域についての危険度は変わらない。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	テレメーターシステム維持管理	整理番号	832
-----------	----------------	------	-----

所属名 土木部計画調整課	コード 260200	上位施策名(コード)
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する
水防対策	コード 65600	

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 53 年度 事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度 対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内全域(水害発生の恐れのある地域)の区民の生命及び財産	根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 水防法第3条(市町村の水防責任) 東京都水防条例、東京都水防計画 杉並区地域防災計画
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)	活動指標名	
	雨量・水位の観測装置等の計画的な改修及び維持管理。防災気象情報の収集。	保守点検回数	
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	成果指標名	
	台風・豪雨時の正確な情報を速やかに把握し、迅速な水防活動を行うことにより、被害を最小限にする。	(代)雨量・水位の観測値及び気象情報を活用した水防態勢の回数	

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
 水害時の被害を最小限にとどめ、災害に強いまちづくりを実現する。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度計画	目標値年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	回	2	2	2			
	活動指標							
	成果指標	回	3		7			
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費	千円	12,398	11,898	11,022	10,934		
	職員数(正規 非常勤)	人	1.54	0.99	1.37	1.27	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	13,919	8,948	12,382		11,478
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	26,317	20,846	23,404		22,412
	単位あたりコスト		千円	13,158	10,423	11,702		11,206
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円					
		差引:一般財源	千円	26,317	20,846	23,404		22,412
	受益者負担比率		%					

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	近年、集中豪雨による被害が多く、河川沿いの地域以外でも被害が出るようになった。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	水位警報装置のサイレンがうるさいなどの苦情がある。
	今後の予測	現在工事中の環状七号線地下調節池(第二期事業)及び和田弥生下水道幹線が完成すれば、環七から下流域の水害は軽減されるが、他の地域についての危険度は変わらない。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		雨水流出抑制対策工事助成				整理番号		833			
所属名		土木部計画調整課		コード		260200		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		雨水流出抑制対策工事助成		コード		65650		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 6 年度		根拠法令等					
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区雨水流出抑制対策推進要綱(昭和58年6月7日) 杉並区雨水流出抑制施設設置指導要綱(平成6年3月15日) 杉並区雨水浸透施設設置助成金交付要綱(平成6年3月15日)					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内全域の敷地面積 1 0 0 0 m <sup>2</sup> 未満の個人所有の住宅							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			総合的な治水対策の一環として、雨水流出抑制施設(雨水浸透柵等)の設置者に対して40万円を限度に助成を行う。		活動指標名					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			浸水被害の軽減・防止及び地下水の涵養・緑勢の回復。		成果指標名					
					助成件数 助成金額 雨水の時間当たりの浸透量						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 大雨による雨水の下水管への流入量を浸透施設の設置によって減らせる。また、地下水の保全や地盤沈下の防止、緑の育成・保護に役立つ。											
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%
						計画	実績	計画	11年度		
指標	活動指標		件	75	50	60	60	50	120.0		
	活動指標		千円	18,833	20,000	18,445	24,000	20,000	92.2		
	成果指標		m <sup>3</sup>	410	400	392	400	400	97.9		
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	19,381	20,464	18,908	24,472	20,500	92.2		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.90	0.90	0.90	0.90	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	8,134	8,134	8,134			8,134	
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0	
	総事業費		千円	27,515	28,598	27,042	32,606				
	単位あたりコスト		千円	367	572	451	543				
	財源	受益者負担分		千円							
		その他特定財源		千円	9,416	10,000	9,222			12,000	
差引:一般財源		千円	18,099	18,598	17,820	20,606					
受益者負担比率		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成6年度から平成11年度までに時間当たり2263.2m <sup>3</sup> の雨水の浸透量を確保した。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			設置費用に対し全額補助してもらいたい。							
	今後の予測			東京都は平成13年度から補助金を廃止するが、今後も総合的な治水対策の一環として、流域対策は時間当たり10ミリを目標として積極的に推進することになっている。このため、本事業への需要は増加するものと見込まれる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		登録制置場等運営				整理番号		756		
所属名		土木部自転車対策課自転車対策係		コード		260401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		自転車駐車場等維持運営		コード		59600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 60 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例施行規則				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 登録制自転車置場等の利用者						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名						
道路上等に暫定的に設置している登録制自転車置場等の運営 (利用登録の申請受付・審査、登録証の発行、置場整理員の配置)			登録台数							
通勤・通学で駅に乗り入れる自転車を登録制自転車置場等に 収容し、放置自転車を防止する。			置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数 (登録制自転車 置場等の設置駅)							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか ・ 放置自転車のない快適で安全なまちづくりに貢献する。										
区分		単位	10年度 実績	11年度		12年度 計画	目標値 年度	目標値に対する11 年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標	台	8,680	7,945	7,620	8,060				
	活動指標									
	成果指標	%	25		26					
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	59,190	54,525	53,257	52,054				
	職員数(正規   非常勤)	人	2.55	4.42	4.42	4.64	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	23,047	39,948	39,948	41,936			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費	千円	82,237	94,473	93,205	93,990				
	単位あたりコスト	千円	9	12	12	12				
	財源	受益者負担分	千円	29,050	30,650	27,930	30,980			
		その他特定財源	千円							
		差引：一般財源	千円	53,187	63,823	65,275	63,010			
	受益者負担比率	%	35.3	32.4	30.0	33.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成11年度には28,244台に減少している							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・ 本来、道路である場所や、場所を暫定的に自転車置場として利用しているため、環境への影響(美観など)や、通行スペースを狭くしている。 ・ 年度途中で空きのある登録制置場の追加申請は、現在自転車対策課の窓口でしか受付ていない。郵送での申請や出張所での受付ができるよう要望がある。 ・ 距離制限や利用要件による制限をせず、だれでも登録できるようにしてほしい。							
	今後の予測		有料制自転車駐車場を増加させ、暫定的な登録制自転車置場等は廃止していく。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		有料制駐車場運営			整理番号		757	
所属名		土木部自転車対策課自転車対策係		コード	260401		上位施策名(コード)	
予算事務事業名		自転車駐車場等維持管理		コード	59600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 6 年度		根拠法令等		
	事業終了期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合 杉並区立自転車駐車場条例 杉並区立自転車駐車場条例施行規則		
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 有料制自転車駐車場の利用者				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			(財)自転車駐車場整備センターと(社)杉並区シバ-人材センターに委託して有料制自転車駐車場を運営している。		活動指標名		
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			誰でも利用できる有料制自転車駐車場に自転車を収容し、放置自転車を防止する。		成果指標名		
					利用率 (年間実績駐車台数 ÷ 年間収容可能駐車台数)  置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数 (有料制自転車駐車場の設置駅)			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
放置自転車のない安全で快適なまちを実現する。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績			
指標	活動指標		%	50	100	51		
	活動指標							
	成果指標		%	28		32		
	成果指標							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	547,236	555,455	553,626	539,582	
	職員数(正規 非常勤)		人	2.15	1.03	1.03	1.28	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	19,432	9,309	9,309	11,569	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	
	総事業費		千円	566,668	564,764	562,935	551,151	
	単位あたりコスト		千円	11,402	5,648	11,147		
	財源	受益者負担分	千円	425,097	441,648	449,365	441,969	
		その他特定財源	千円					
		差引:一般財源	千円	141,571	123,116	113,570	109,182	
受益者負担比率		%	75.0	78.2	79.8	80.2		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成11年度には28,244台に減少している				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			・ 利用率が低く有効活用されていない自転車駐車場が多い。 ・ 荻窪北口周辺の自転車駐車場は、定期利用の待機者が多く、1日利用も満車で利用できない場合がある。 ・ 利用料金が低い。				
	今後の予測			現在14駅に有料制自転車駐車場を設置している。その他の駅周辺について、用地・施設の確保ができたところから、有料制自転車駐車場に移行していく。				

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		放置自転車の撤去・返還・処分				整理番号	758				
所属名		土木部自転車対策課自転車対策係		コード	260401		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		自転車駐車場等維持管理		コード	59600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 60 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例施行規則					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	放置自転車及び放置自転車の所有者										
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名							
放置防止禁止区域内に放置された自転車の撤去、集積所への移送、集積所での保管、所有者への返還、引き取りのない自転車の処分(再利用)。			撤去台数 返還台数								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名								
放置自転車を撤去し、放置自転車のない安全で快適なまちをつくる。			置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数 (区内全駅周辺)								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 放置自転車を撤去する当該事業と、有料制自転車駐車場を整備等の施策を併せて、放置自転車を減少させる。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績						
指標	活動指標		台	60,683	60,000	60,832	60,000				
	活動指標		台	41,949	60,000	40,808	60,000				
	成果指標		%	29		32					
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	128,463	125,736	123,840	114,392				
	職員数(正規 非常勤)		人	6.65	6.19	6.19	6.88	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	60,103	55,945	55,945	62,181				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
	総事業費		千円	188,566	181,681	179,785	176,573				
	単位あたりコスト		千円	3	3	3	3				
	財源	受益者負担分	千円	83,898	91,200	81,616	84,880				
		その他特定財源	千円								
		差引:一般財源	千円	104,668	90,481	98,169	91,693				
受益者負担比率		%	44.5	50.2	45.4	48.1					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成11年度には28,244台に減少している							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			・ 撤去を頻繁に行ってもらいたい ・ 土曜日、日曜日、平日夕方も撤去してもらいたい。 ・ 短時間しか置いていなのに撤去された。 ・ 他の自転車はそのままなのに、自分の自転車だけ撤去された。							
	今後の予測			自転車駐車場を整備し収容台数を確保しても、駐車場に置く人が増えなければ、放置自転車台数の減少は望めない。従って、撤去自転車の台数も減少しない。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		放置防止活動				整理番号		759		
所属名		土木部自転車対策課自転車対策係		コード		260401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		自転車駐車場等維持管理		コード		59600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 60 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例施行規則				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 放置禁止区域に自転車を乗り入れる利用者						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名				
	放置禁止区域の路面ステッカーの貼付、看板の修理等					路面ステッカー貼付枚数				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名					
駅周辺の放置禁止区域を、放置自転車がない状態にする。					置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数 (区内全駅周辺)					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
駅周辺の放置禁止区域の案内や、放置自転車は条例に違反することを周知することで、放置自転車を防止する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		枚	400	375	408	375			
	活動指標									
	成果指標		%	29		32				
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,149	8,942	8,942	7,229			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.42	0.88	0.88	0.80	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,796	7,953	7,953	7,230		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	12,945	16,895	16,895	14,459			
	単位あたりコスト		千円	32	45	41	39			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
		差引:一般財源		千円	12,945	16,895	16,895	14,459		
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成11年度には28,244台に減少している						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			・放置禁止区域の表示がわからなかったので自転車を放置した。 ・ロープなどで放置できないようにしてほしい。 ・私道だが放置禁止区域に指定してもらいたい。						
	今後の予測			放置禁止区域の若干の変更はある。その際に案内看板の設置が必要となる。また、路面ステッカーは劣化のため表示が薄くなる。看板の破損もあり、維持補修は必要である。						



# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		クリーンキャンペーン				整理番号		760				
所属名		土木部自転車対策課自転車対策係		コード		260401		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		自転車駐車場等維持管理		コード		59600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 60 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他								
	区内駅利用者											
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名								
例年10月の10日間、ポスターの掲出、駅でのチラシの配布、放置防止指導、撤去作業を行う。			キャンペーン延実施回数(区内18駅に対して)									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名									
駅利用者に対し、自転車を放置しない意識を持ってもらう。			置場外自転車台数÷駅乗入れ自転車台数(区内全駅周辺)									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
駅利用者へ、自転車を放置しないよう呼びかけることで、放置自転車を抑制する。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	年度					
指標		活動指標	回	26	18	19	18					
		活動指標										
		成果指標	%	29		32						
		成果指標										
総事業費・コスト把握		事業費	千円	0	18	18	0					
		職員数(正規 非常勤)	人	0.42	0.74	0.74	0.80		特記事項			
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,796	6,688	6,688	7,230				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0					
		総事業費	千円	3,796	6,706	6,706	7,230					
		単位あたりコスト	千円	146	373	353	402					
		財源	受益者負担分	千円								
		その他特定財源	千円									
		差引:一般財源	千円	3,796	6,706	6,706	7,230					
		受益者負担比率	%									
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化			駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成11年度には28,244台に減少している。							
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			大人に自転車の放置をするな、といっても効果はない。子供の頃からの教育が必要である。							
		今後の予測			平成12年度は、「世紀の大そうじ」事業と同時期に行う。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		自転車放置防止協力員ボランティア保険等				整理番号	761		
所属名		土木部自転車対策課自転車対策係		コード	260401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		自転車駐車場等維持管理		コード	59600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 6 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区自転車放置防止協力員要綱			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			駅周辺の自治会、商店会等の会員を放置防止協力員として委嘱し、放置自転車の防止のために活動してもらう。区は、ボランティア保険料、活動被服を負担している。		活動指標名			放置防止協力員活動駅数
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			放置防止協力員の活動している駅の利用者は、自転車を放置しない。		成果指標名			置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数 (協力員活動駅周辺)
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 地元住民が放置自転車の防止に関して、主体的に活動することで、放置自転車のない快適なまちづくりを実現する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		駅	3	3	2	3		
	活動指標								
	成果指標		%	32		35			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	181	104	29	104		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.42	0.74	0.74	0.80	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,796	6,688	6,688	7,230		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	3,977	6,792	6,717	7,334		
	単位あたりコスト		千円	1,326	2,264	3,359	2,445		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	3,977	6,792	6,717	7,334			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成6年度には3駅で協力員の活動があったが、現在東高円寺駅は協力員を委嘱していないため、2駅のみの活動である。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			・ 協力員自身から、活動をやめたい等の声がある。 ・ 地元の住民や事業者が協力しないと放置自転車の問題は解決しない。					
	今後の予測			協力員の活動はその団体に任せている。実際の活動は活発ではないため、このままの状態では3駅に戻すことも難しい。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		放置防止警備員		整理番号	762				
所属名		土木部自転車対策課自転車対策係		コード	260401				
予算事務事業名		自転車駐車場等維持管理		コード	59600				
				*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 6 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 駅周辺に乗入れる自転車利用者						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		民間企業に委託して、放置自転車を防止するための呼びかけ、自転車駐車場等への案内・誘導のための警備員を配置している。		活動指標名 警備員配置駅数				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		自転車利用者が、自転車を放置しないようにする。		成果指標名 置場外自転車台数 ÷ 駅乗入れ自転車台数 (区内全駅周辺)				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
自転車を放置しようとする利用者に、放置防止を呼びかけることで、放置自転車のない駅周辺の環境を実現する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		箇所	6	6	6	6		
	活動指標								
	成果指標		%	29		32			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	24,670	24,936	18,896	15,939		
	職員数 (正規   非常勤)		人	0.42	0.74	0.74	0.80	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,796	6,688	6,688		7,230
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	28,466	31,624	25,584	23,169		
	単位あたりコスト		千円	4,744	5,271	4,264	3,862		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
		差引：一般財源		千円	28,466	31,624	25,584		23,169
	受益者負担比率		%						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		駅周辺への自転車乗入れ台数は、平成4年度には1日平均34,942台であったが、平成11年度には28,244台に減少している。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・撤去作業を行うよりも放置防止警備員を増員して配置したほうが、放置自転車の防止に役立つ。 ・警備員から高圧的に注意された。						
	今後の予測		撤去作業と併用して放置防止のために人を配置することで、放置自転車の抑制になる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 民営自転車駐車場育成補助 整理番号 763

所属名 土木部自転車対策課自転車対策係 コード 260401 上位施策名(コード)  
 予算事務事業名 自転車駐車場等維持管理 コード 59600 \*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 60 年度 事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度 対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区の補助を受けて民営自転車駐車場を設置した方・団体	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業	杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例 杉並区民営自転車駐車場育成補助金交付要綱
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区の補助を受けて民営自転車駐車場を設置した方・団体に対して、その運営経費の一部を3年間補助する。	活動指標名 助成件数 助成台数	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 自転車駐車場の不足している駅周辺で、民営自転車駐車場の安定的な運営を促す。	成果指標名 自転車駐車場の維持費の削減	
	意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 区の自転車駐車場整備・運営にかかる費用が大幅に軽減される。		

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
 区の自転車駐車場整備・運営にかかる費用が大幅に軽減される。

区分	単位	10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	計画	年度		
指標	活動指標	件	0	1	1	1				
	活動指標	台	0	173	173	173				
	成果指標	千円	0	1,630	1,630	1,630				
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	0	748	684	743				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.00	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	4,519	4,519	4,519			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費	千円	0	5,267	5,203	5,262				
	単位あたりコスト	千円	#DIV/0!	5,267	5,203	5,262				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0			
		差引：一般財源	千円	0	5,267	5,203	5,262			
受益者負担比率	%	#DIV/0!	0.0	0.0	0.0					

開始当初から現在までの変化	区は、平成6年から自転車駐車場の有料化を開始し、平成12年4月1日現在、14駅32カ所、21329台を整備している。
事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	問合せが年に数件しかないので、あまり意見を聞く機会がない。
今後の予測	今後、区による整備が順調に進めば、民営自転車駐車場育成補助制度を廃止することになる。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		自転車等駐車対策協議会				整理番号		764		
所属名		土木部自転車対策課自転車対策係		コード		260401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		自転車駐車場等維持管理		コード		59600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 7 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例				
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 自転車等駐車対策協議会委員(区民、区議会議員、学識経験者、鉄道事業者、関係行政機関の職員)						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			自転車等の駐車対策に関する重要事項を調査審議する。		活動指標名 協議会開催回数				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			自転車対策について、区民、有識者、行政庁など各方面の関係者を参画させ、利害関係者相互の意思疎通と意識の高揚を図る。		成果指標名				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 関係者が一体となった放置自転車対策がなされる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		回	2	2	2	2		100.0	
	活動指標									
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	417	471	400	440			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.38	0.38	0.38	0.67	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,434	3,434	3,434	6,055			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	3,851	3,905	3,834	6,495			
	単位あたりコスト		千円	1,926	1,953	1,917	3,248			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引:一般財源		千円	3,851	3,905	3,834	6,495				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			本協議会の答申により、平成10年2月に「杉並区自転車利用総合計画」が策定され、主たる目的は達成された。今後は、総合計画の推進、重要事項の調査審議を行っていく。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			特になし。						
	今後の予測									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		自転車等駐車対策協議会				整理番号		764		
所属名		土木部自転車対策課自転車対策係		コード		260401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		自転車駐車場等維持管理		コード		59600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 7 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例				
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 自転車等駐車対策協議会委員(区民、区議会議員、学識経験者、鉄道事業者、関係行政機関の職員)						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			自転車等の駐車対策に関する重要事項を調査審議する。		活動指標名 協議会開催回数				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			自転車対策について、区民、有識者、行政庁など各方面の関係者を参画させ、利害関係者相互の意思疎通と意識の高揚を図る。		成果指標名				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 関係者が一体となった放置自転車対策がなされる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		回	2	2	2	2		100.0	
	活動指標									
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	417	471	400	440			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.38	0.38	0.38	0.67	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,434	3,434	3,434	6,055		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	3,851	3,905	3,834	6,495			
	単位あたりコスト		千円	1,926	1,953	1,917	3,248			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引:一般財源		千円	3,851	3,905	3,834	6,495				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			本協議会の答申により、平成10年2月に「杉並区自転車利用総合計画」が策定され、主たる目的は達成された。今後は、総合計画の推進、重要事項の調査審議を行っていく。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			特になし。						
	今後の予測									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		荻窪南第二自転車駐車場改築				整理番号		765		
所属名		土木部自転車対策課自転車対策係		コード		260401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		自転車駐車場等整備		コード		59800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 10 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 未定 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例 杉並区自転車の放置防止及び駐車場整備に関する条例施行規則				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 自転車利用者。						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名				
	1,150台収容の自転車駐車場を整備する。平成10年度,11年度設計、12年度以降工事。					整備台数				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名					
自転車の駐車スペースを確保することにより、自転車利用者が自転車を放置しない環境を整える。					置場外自転車台数÷駅乗入れ自転車台数(荻窪南口周辺)					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 放置自転車のない、誰もが安全に通行できる公共空間の実現が可能になる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		台	0	0	0	1,150	0.0		
	活動指標									
	成果指標		%	17		19				
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,843	18,610	17,837	0	特記事項		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.42	0.88	0.88	0.00			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,796	7,953	7,953			0
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0
	総事業費		千円	5,639	26,563	25,790	0			
	単位あたりコスト		千円	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
		差引:一般財源		千円	5,639	26,563	25,790			0
	受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			自転車駐車需要に変化はない。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			特になし。						
	今後の予測			今後の引き続き自転車駐車需要に変化はないと予測される。						